



あや内科クリニックでは、喘息やCOPDの患者さんに対して『吸入療法』の効果や質を高める取り組みを、2022年の開院以来ずっと行ってきました。2024年には日本喘息学会が新たに『吸入療法エキスパート』という資格を創設したため、院長と看護師スタッフ合わせて4名全員で受験し、無事に初代の吸入療法エキスパートとなることができました。院内処方で当日吸入薬をお渡しし、看護師から院内で吸入のトレーニングを行い診察当日に治療を開始し、ご不安のない状態でご帰宅いただく…ここまでやって初めて『吸入薬を処方する』ということだと考えています

こういった経緯や活動内容について、このたび全国学会で発表を行ってまいりました！2025年8月9日、愛媛県松山市で開催された第6回日本喘息学会総会学術大会において、『スタッフ全員の吸入療法エキスパート資格取得と即日治療開始標準化によるアドヒアランス向上の取り組み』という演題で発表してまいりました。エキスパートの資格取得をクリニック全員でトライした施設も類を見ず、予想を上回るほど大きな反響をいただきました。会場から多くのご質問をいただいただけでなく、資格を創設された先生方からも温かいご評価を賜り、数多くの先生方にお声がけいただくなど、大変充実した時間となりました。

今回の成果は、スタッフ一人ひとりが同じ方向を向いて努力を積み重ねてきたからこそ成し遂げられたものです。その頑張りを心から誇りに思います。今後も診療の質をさらに高めるため、引き続き努力を重ねてまいります。